島ごとエコファーマー
さとうきび作型別
肥培管理一覧

平成 26 年 12 月作成

夏植え	基肥（芽出し肥）	追肥 1 回目	追肥 2 回目
時　期	植付時もしくは植付後 1～2ヶ月	平培土時期（11～12 月）	高培土時期（3～4 月）
化学肥料施肥量	化成 804 反当たり 2 袋	化成 804 反当たり 1.5 袋	春きび一番 反当たり 2.5 袋
農薬使用回数	栽培期間中 8 回以内（除草剤、粒剤含む）		

春植え	基肥（芽出し肥）	追肥 1 回目
時　期	植付時もしくは植付後 1～2ヶ月	平培土時期（～4 月）
化学肥料施肥量	化成 804 反当たり 2 袋	追肥名人 反当たり 2 袋
農薬使用回数	栽培期間中 6 回以内（除草剤、粒剤含む）	

株出し	基　肥	追肥 1 回目
時　期	株出し管理時期（2～3 月）	平培土時期（～5 月）
化学肥料施肥量	化成 804 反当たり 2 袋	追肥名人 反当たり 2.5～3 袋
農薬使用回数	栽培期間中 6 回以内（除草剤、粒剤含む）	

※使用する資材や管理時期は一例です。
こちらを参考に さびの生育具合や天候等にあわせて適期・適切に取り組みましょう。

参考：肥料 1 袋に含まれるチッ素分の早見表

肥料名	1袋量（kg）	1 袋に含まれる量（kg）		
		チッ素	リン酸	カリ
化成 877	20	3.6	1.4	1.4
化成 804		3.6	2.0	2.8
春きび一番		4.4	1.6	1.6
夏きび一番		4.4	1.6	1.6
追肥名人 470		4.8	1.4	2

多良間村の島ごとエコファーマーでは
反当たりの化学肥料由来のチッ素量を
夏植えで 24.5kg 以下
春植えで 17.5kg 以下
株出しで 21.7kg 以下
となるよう取り組みます。
たとえば、夏植え 24.5kg のチッ素を
化成 804 にすべておきかえると
24.5kg÷3.6kg/ 袋 =6.8 袋
約 7 袋を肥培管理に用いることになります。

参考 2: さとうきび栽培に用いる農薬の特性 平成 26 年 12 月現在

メイチュウ類による芯枯れ、折損被害が毎年のように発生しています。適期防除に努めて
被害が多発する前に対処しましょう。下の表は、近年利用が拡大している農薬の一部です。

農薬名	規格	使用回数	使用方法
プリンスベイト	3kg/袋	1 回	土壌混和
オンコル OK 粒剤	3kg/袋	1 回	株元散布または土壌混和
サムコルフロアブル 10	200ml/本	3 回以内	5000 倍希釈
ヨトウコン-I	50m/巻	-	畑内、周囲に設置

※一部抜粋したものです。袋や容器のラベルをよく読み正しい使用を行いましょう。

各農薬の特徴と注意点

○プリンスベイト… 農薬の成分に虫が好むエサを配合しているため、害虫をおびき寄せて効果を発揮します。そのため、植付時に用いると効果的です。

○オンコル OK 粒剤… 根から吸い上げた薬剤の成分がさとうきび全体に浸透し効果を発揮します。そのため、培土時や株出し管理時期に用いると効果的です。

○サムコルフロアブル 10… 長期残効性をもつため早めの散布を行うことで予防的にイネヨトウの防除を行うことができます。また 5000 倍で使えるため経済的です。

○ヨトウコン-I … イネヨトウの合成フェロモンを放出し、成虫の交尾をかく乱することで密度を低下させます。地域全体で設置すること、直接的に虫を殺す薬剤ではないことに留意しましょう。

エコファーマーについての問い合わせ先
TEL:0980-79-2503
多良間村役場 産業経済課 / 農業改良普及課 多良間駐在

たらぴんと学ぶ！
～多良間村の島ごとエコファーマー～
平成26年6月に多良間地区さとうきび生産組合がエコファーマーとして認定されました。
新聞等のマスメディアでもその話題は取り上げられ、その認知度は着実に広がっています。
このパンフレットでは、島のゆるキャラであるたらぴんと一緒にエコファーマーについて解説していきます。
最近、島で「エコファーマー」ってよく耳にするけど
エコファーマーってなんのことなのかなぁ…？
やぁたらぴんくん。エコファーマーのことが知りたいかい？
知りたい！…けどきみはだれ??
わたしは多良間のエコファーマーを見守るエコマーくんだよ。よろしくね。
エコファーマーというのは、"沖縄県持続性の高い農業生産方式の導入に関する指針に基づき作成する「持続性の高い農業生産方式の導入に関する計画」の県知事認定を受けた農業者"のことだよ。難しく感じるかもしれないけど具体的には、
①堆肥などの有機質資材による土づくり
②化学肥料の使用の3割低減
③化学合成農薬の使用の3割低減
というような環境にやさしい農業（環境保全型農業）に取り組むことで、環境への悪影響をできるだけおさえながら安全・安心な農産物をつくる農家のことなんだ。
なんだかむずかしそうだね・・・
要するに肥料や農薬を使い過ぎると環境に良くないから少し減らそうねっていうことかな?そのエコファーマーの取り組みをするとどうなるの?
そうだね。じゃあ、たらぴんくんは化学肥料や農薬を適正に使われたさとうきびと必要以上に使われたさとうきびとではどちらを食べたいかい?
それに、環境に悪影響を与える農業を続けていると畑やその周りだけじゃなくて地域の生活環境にも影響があるかもしれない。そうなると農業自体が続けられなくなってしまうからね。
エコファーマーの取り組みを通じて安心して農業が続けられる、安全安心な農産物を作ることができるという、農家も農産物を食べる人も安心できることが大事なんだよ。
たしかに安全安心なさとうきびが食べたいなぁ
でもなぜ多良間村でエコファーマーに取り組むの?
わたしたちが住む多良間村は沖縄県でつくられる黒糖の約40%を生産しているさとうきびの盛んな地域なんだ。でもその一方で、ほかの地域より化学肥料を多く使いすぎている地域でもあるんだよ。
それと、平成20年には地下水の水質調査で水質の悪化が報告され、その原因の一つとしてさとうきびの肥料養分が流れ出ている可能性があったんだ。
そうだったんだ…ぼくたちの多良間村はいつまでもキレイでいてほしいなぁ。
地域の農業を支えてきたさとうきびが
地域の環境に悪影響を与えてはいけない!
その思いで、農家や製糖工場、役場などの関係者みんなが協力してエコファーマーの取り組みにつながったんだよ。
ちなみにさとうきびのエコファーマーは県内初なんだよ!
それはすごいね!ぼくもさとうきびを作ってみたいな!
どのくらい肥料と農薬は使っていいの?
さとうきびには夏植え、春植え、株出しっていう3つの作り方があるんだけど、エコファーマーの取り組み方はそれぞれで少しずつ違うんだ。
詳しくは裏面をみてね!その前にたらぴんくんは畑を持ってるの?
あがいたんでぃー!
エコマーくん、色々教えてくれてありがとう!
裏面ではエコファーマーの施肥例について記載しています⇒

４．多良間村堆肥製造施設

５．日本森林学会より琉球王朝時代の多良間島の抱護と林政八書が「林業遺産」に認定

６．「沖縄、ふるさと百選」の集落部門で認定
　村をあげてゆがぷう（豊年）を願うふるさとづくり

７．「沖縄、ふるさと百選」の
　「集落部門」で認定
　新緑（みどり）に包まれた
　ふるさとづくり